

## 平成 28 年度 第2回理事会議事録

- 1 日 時 平成 28 年 6 月 14 日（火）午後 3 時 00 分～4 時 50 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 13 名 監事 2 名 欠席 佐伯理事、武田理事
- 4 進行 竹内会長
- 5 協議事項
  - (1) 神奈川県救急医療功労者の推薦について  
協議の結果、武田病院を推薦することとした。
  - (2) 神奈川県看護師等養成実習病院連絡協議会理事の推薦について  
協議の結果、委員として引き続き竹内会長を推薦することとした。
  - (3) 平成 29 年春の叙勲・褒章に係る候補者の推薦について  
協議の結果、叙勲として熊田隆夫元副会長を、褒章として荒井副会長をそれぞれ推薦することとした。
  - (4) その他  
会長より、4 県市と当協会の基幹病院も含めた精神科救急医療調整会議との意見交換会をできれば 7 月にも実施したいので事務局を通じて調整する、との話があった。
- 6 報告事項
  - (1) 日精協報告について  
大野副会長から第 9 回定時社員総会（6 月 10 日）の概要について報告があった。  
（議決事項）
    - ①平成 27 年度事業報告書（案）承認の件
    - ②平成 27 年度財務諸表等（決算）（案）承認の件
    - ③定款改正（案）について
    - ④定款に規定する会長の重任制限に関する改正の賛否について  
現会長の継続について要望があり、その実現には定款の改正が必要なことから、その是非について議論し、継続案件となった。
    - ⑤選択療養制度（仮称）について
    - ⑥その他（報告・協議事項）
    - ①平成 28 年熊本地震について
    - ②厚労省「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」について
    - ③「重度かつ慢性」基準案について
    - ④医療法施行規則の一部改正について
    - ⑤公認心理師法について
    - ⑥日本准看護師連絡協議会について
    - ⑦病院経営管理委員会からのお知らせについて
    - ⑧日本精神科医学会学術大会及びその他のお知らせについて
    - ⑨利益相反に関する指針・細則について
    - ⑩第 8 回臨時社員総会からの継続案件について
    - ⑪その他  
新たな専門医の仕組みへの懸念について話があった。
  - (2) 精神保健福祉事業功労者厚生労働大臣・連盟会長表彰候補者の推薦について  
日精協推薦の厚労大臣表彰の候補者として、管理栄養士の島村乃里子氏（湘南病院）を、神奈川県推薦の厚労大臣表彰の候補者として黒岩隆理事を、また連盟会長表彰の候補者として、医師の小堀真氏（愛光病院）を推薦したことが報告された。
  - (3) 各種委員の推薦について

- ①横浜市障害者施策推進協議会委員  
山口理事を推薦したことが報告された。
  - ②神奈川県教育支援委員会委員  
大野副会長を推薦したことが報告された。
  - (4) 熊本地震の被災会員病院に対する義援金の募集について  
23病院から計124万円の義援金の応募があったことが報告された。
  - (5) 事務長会・看護部長会・薬剤部長会総会について  
それぞれ担当理事より今後の予定について話があった。なお、会長より事務長会の下部組織である医事研究会では、診療報酬改定による影響、例えば、3種類以上の薬剤投与の患者の割合の考え方などをよく研究してほしいとの要望が出された。
  - (6) 会員病院の届出事項について  
3病院3件の変更届が報告された。
  - (7) 第1回理事会議事録について  
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。
- 7 その他
- (1) 総会議事録の確認と、議事録への議長、理事の署名捺印

以上で、全ての審議を終了し議長は午後4時50分理事会の閉会を告げた。

※開会前、横浜市医療局の担当課長より横浜市の新たな「精神疾患を合併した身体救急医療体制」の構築について説明があった。